

家庭菜園でさといもを栽培しているみなさまへ

令和2年6月
埼玉県川越農林振興センター
JAいるま野

全国有数のさといも産地の入間地域で昨年、**サトイモ疫病**というさといもの病気が発生しました。今年も引き続き注意が必要です。ご自身のさといもが病気の発生源にならないように注意をお願いします。



サトイモ疫病ってどんな病気？

さといもの仲間だけに感染し、**感染力が強く、収量が激減します。**

高温と降雨の条件で多発し、埼玉県での発生は、おおむね7月ごろからと思われま

す。⇒ **ご自身の畑がサトイモ疫病の発生源にならない**ために発生にご注意ください。



上 葉の病斑
左 葉柄の黒シミ

サトイモ疫病写真

JAいるま野※ 農薬販売店舗

- ①第一営農販売センター (川越第一共販センター)
川越市下赤坂 1805-52 TEL. 049-243-4760
- ②第二営農販売センター
三芳町上富 2296-4 TEL. 049-274-1466
- ③所沢資材センター
所沢市大字下富 627-10 TEL. 04-2942-1213
- ④第三営農販売センター
狭山市大字堀兼 412 TEL. 04-2957-4363

その他、お近くの農薬販売店・ホームセンターで購入できます。

これからできるサトイモ疫病対策

農薬散布

*登録情報 令和2年6月15日確認

散布の目安	薬 剤
7月中旬、8月上旬の2回	ダイナモ顆粒水和剤(2,000倍) +スカッシュ(2,000倍)

病気が発生する前からの防除が有効です。地上部全体にしっかりと散布します。

(日中、気温の高い時間の散布は、薬害や熱中症の恐れがあるため、避けてください!)

*使用農薬のラベル表示を確認し、周囲への飛散防止に努めましょう。

野良生え芋対策

畑のわきに生えた野良生えのさといもからも病気が広がります。葉や葉柄に土をかけしっかり地下に埋めましょう。



ほ場わきの野良生えのさといも

***全国有数のさといも産地をみんなで守りましょう!**